

九州大学経済学部創立90周年記念講演

90th Anniversary 1924 - 2014

テーマ:

「中国経済の現状と行方—賃金構造変化の視点から」

講師: 中国人民大学 経済学院・院長
楊 瑞龍 教授

日時: 2014年6月20日(金) 13:00~14:30

場所: 箱崎文系地区 大講義室



楊瑞龍教授: 1990年に中国人民大学経済学院で博士号(経済学)を取得し、同年に中国人民大学に着任。2002年より同学経済学院院长・教授。英国Durham University 客員教授。

研究分野は社会主義経済理論、制度経済学、企業理論、非均衡経済学など。主著に『中国経済非均衡的發展問題に関する研究』など。

北京市経済総会副会長、中国教育部経済学教学指導委員会委員、北京市政府顧問、上海市政府顧問などを兼任。

【お問い合わせ先】

九州大学経済学研究院 秘書室

Tel: 092-642-2348

E-mail: hisho@econ.kyushu-u.ac.jp



【九州大学経済学部創立90周年記念特別講演会】

中国人民大学経済学院院長 楊瑞龍教授による講演 「中国経済の現状と行方—賃金構造変化の視点から」

九州大学経済学部創立90周年記念事業の一環として、下記の通り講演会を開催致します。九州大学経済学部・経済学府は、中国人民大学経済学院と30余年にわたる国際交流の実績を持ち、現在も大学院の共同教育(ダブルディグリー)プログラムを推進しています。両部局のこうした交流の一層の発展のために、中国人民大学経済学院から学院長の楊瑞龍教授をお招きし、中国経済の現状と展望についてご講演いただくことになりました。皆様のご参加をお待ち申し上げております。

<記>

テーマ：「中国経済の現状と行方—賃金構造変化の視点から」

日時：2014年6月20日(金) 13:00~14:30

場所：箱崎文系地区 大講義室

講演者：中国人民大学経済学院院長 楊瑞龍教授

言語：中国語(日本語通訳：儲梅芬)



中国人民大学経済学院・院長
楊瑞龍 教授

1982年に南京師範大学を卒業し、1987年に南京大学で修士号(経済学)、1990年に中国人民大学経済学院で博士号(経済学)を取得した後、同年に中国人民大学に着任。2002年より同校経済学院院長・教授。また中国教育部の重点プログラム「長江学者奨励計画」の特任教授、英国 Durham University 客員教授を兼任。

社会主義経済理論、制度経済学、企業理論、非均衡経済学などについて研究し、主著に『中国経済非均衡的発展問題に関する研究』などがある。1998年に中国のノーベル経済学賞といわれている「孫治方経済科学賞」を、1994, 96, 2001, 04年には「哲学・社会科学優秀成果一等賞」などを受賞。中国国内誌『中国市場』の2004年度版において「中国市場にもっとも影響力を持つ25名の経済学者」に選ばれる。

北京市経済総会副会長、中国教育部経済学教学指導委員会委員、北京市政府顧問、上海市政府顧問など、中国政府や直轄市の要職を兼任。